

第4章 資料



## ◇子どもの読書活動の推進に関する法律

[平成13年12月12日 施行]

(目的)

第1条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

(基本理念)

第2条 子ども(おおむね18歳以下の者をいう。以下同じ。)の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

(国の責務)

第3条 国は、前条の基本理念(以下「基本理念」という。)にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(事業者の努力)

第5条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

(保護者の役割)

第6条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

(関係機関等との連携強化)

第7条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(子ども読書活動推進基本計画)

第8条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(以下「子ども読書活動推進基本計画」という。)を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。  
(都道府県子ども読書活動推進計画等)

第9条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画(以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。)を策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画(都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画)を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画(以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。)を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

第10条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、4月23日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

第11条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附 則

この法律は、公布の日から施行する。

# ◇岡山県子ども読書活動推進計画【概要】

## ～おかやまどんどん読書プラン～

[平成15年3月 策定]

- 平成13年12月に公布された「子どもの読書活動の推進に関する法律」や平成14年8月に閣議決定された「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」に基づき、岡山県が策定。
- 県内市町村に対しては、国や県の計画を基本に独自に「子ども読書活動推進計画」を策定するよう働きかける。

### 第1章 はじめに

- 目 標：子どもたちの成長に応じ、読書のきっかけづくりから読書習慣の形成・確立、自主的な読書活動に至るまで、家庭、学校、地域がそれぞれの役割を果たしつつ相互に連携しながら読書環境を整備する
- 特 徴：県立図書館の機能を生かした全県にわたる読書環境の整備や、県内で活発に活動しているボランティア・NPO等と連携した県民総参加の読書活動の推進など、岡山らしさを生かした重点プロジェクトを明示
- 実施期間：平成15年度からおおむね5年間

### 第2章 基本的方針・重点プロジェクト

- 1 県立図書館の機能を生かした子どもの読書活動の推進  
県立図書館では、新たに開設する児童資料部門を中心に直接的な児童サービスを提供するとともに、県全体の読書活動推進のためのセンター的役割を果たす。
- 2 官民協働（パートナーシップ）による子どもの読書活動の推進  
保護者ボランティア・NPO、企業等とも連携しながら県民総参加のもと子どもたちがたくさん良い本と出会える環境づくりに取り組む。
- 3 学校における子どもの読書活動の推進  
学校の読書環境を整備する中で、子どもたちの読書習慣の形成・確立を進める。
- 4 岡山情報ハイウェイを活用した子どもの読書活動の推進  
岡山情報ハイウェイを活用した読書環境の整備を進める。
- 5 子どもの読書活動の推進に関する理解・関心の啓発  
広く県民の間に子どもの読書活動を推進する気運が高まるよう、子どもの読書活動の意義や重要性についての理解と関心を啓発する。

### 第3章 子どもの読書活動の推進のための方策

- 1 家庭、地域、学校等における子どもの読書活動の推進
  - 県立図書館は、児童資料部門の充実を図り、子どもに対する図書の提供や読み聞かせ、ストーリーテリング、本の紹介等の直接サービスを行う。
  - 学校における「朝の読書」や読み聞かせ等の取り組みを奨励するとともに、学校関係者に対し、子どもの読書に関する意識の高揚を図る。

- 学校、家庭、地域が連携した読書活動を推進するため、生きる力をはぐくむ読書活動推進事業などのモデル事業を実施する。
  - 児童生徒の読書活動の啓発に向け、県内の小学生から、感動した本、面白いと感じた本の内容に関するクイズを募集し、「おもしろ読書事典」を作成する。
- 2 子どもの読書活動を推進するための施設、設備、その他の諸条件の整備・充実
    - 県立図書館において、児童図書研究書の購入や新刊児童図書の全点購入など児童図書資料の整備を図り、県内の市町村立図書館を支援する。
    - インターネットですべての公立図書館の蔵書が検索できる図書館横断検索システムを構築するとともに、最寄りの市町村立図書館等での図書の提供を可能とする資料搬送システムを整備する。
    - 県立図書館の蔵書については、インターネット予約システムを導入し、県民の図書館利用を積極的に支援する。
    - 県立図書館は、郷土に関する情報を百科事典的に知ることができる「デジタル岡山大百科」を開設するとともに、検索コーナーやアクセスコーナー、メディア工房を設置するなど、電子図書館サービスを実施する。
    - 県立図書館は、子どもの読書活動を推進する関係者のための研修の充実に努める。
    - 対面朗読室の設置や朗読奉仕等を行い、障害のある子どもの読書活動の推進に向けた諸条件の整備・充実を図る。
    - 学校図書館の図書資料を計画的に整備する。
    - 12クラス以上のすべての学校に、司書教諭を配置する。
  - 3 啓発広報等
    - 「子ども読書の日」（4月23日）を中心に全県的な啓発広報を推進するとともに「子ども読書活動推進フォーラム」を開催し、子どもの読書活動の推進、に向けた社会的な気運を高める。
    - 各地域で参考となるようなモデル事例を紹介する「実践事例集」を作成・配布するとともに、子ども読書活動の推進にかかわるデータバンク機能を備えた専用のホームページを開設する。
  - 4 子どもの読書活動推進体制の整備
    - ボランティア・NPO等民間団体も含め、県全体で子どもの読書活動を推進する体制を整備するため「岡山県子ども読書活動推進会議」を設置する。
    - 子どもの読書活動や子どもの本にかかわる民間団体間の連携・協力の促進に向け、読書ネットワークの構築を進める。
  - 5 財政上の措置  
県は、本計画に掲げられた各種施策を実施するため、必要な財政上の措置を講ずるよう努める。



## 読書についてのアンケート (中学生)

※問いを読んで自分にあてはまると思った項目の数字を□の中に入れてください。

次の2つの問いには必ず答えてください。

◆あなたが通っている中学校を次のなかから選んでください。

- 1 総社東、 2 総社西、 3 総社、 4 昭和

◆あなたの性別は次のどちらですか。

- 1 男、 2 女

問1 あなたは本を読むことが好きですか。

- 1 好き  
2 どちらかといえば好き  
3 どちらかといえば嫌い  
4 嫌い

問2 あなたは、1か月にどれくらいの本を読みますか。

- 1 0冊  
2 1～2冊  
3 3～5冊  
4 6～10冊  
5 11冊以上

問3 あなたは学校の図書室や学級文庫から、1か月にどれくらいの本を借りますか。

- 1 0冊  
2 1～2冊  
3 3～5冊  
4 6～10冊  
5 11冊以上

問4 あなたはどんな本が好きですか。一番好きなものを1つ選んでください。

- 1 小説や物語  
2 伝記  
3 科学読み物  
4 絵本  
5 歴史物語  
6 図鑑  
7 趣味・スポーツ  
8 その他 ( )

問5 あなたは、本をどのようにして選んでいますか。最もあてはまるものを2つ選んでください。

- 1 家の方がすすめる本  
2 先生や図書室の先生がすすめる本  
3 友達がすすめる本  
4 図書館などがすすめる本  
5 自分で本を見て選ぶ  
6 人気のある本  
7 その他 ( )



問6 あなたは、本をどのようにして手に入れることが多いですか。多い順に2つ選んでください。

- 1 買う(買ってもらう)  
2 誕生日などにプレゼントしてもらう  
3 学校の図書室で借りる  
4 学校以外の図書館(市立図書館・自動車文庫・公民館など)で借りる  
5 友達などから借りる  
6 家にある

1番

2番

問7 あなたは、家で1日(平均して)どれくらいの時間本を読みますか。

- 1 ほとんど読まない  
2 30分以内  
3 1時間以内  
4 1時間30分以内  
5 2時間以内  
6 2時間以上

問8 あなたは、小学校1～2年のときと今では、どちらの方がよく本を読んでいますか。

- 1 1～2年のときの方が読んでいた  
2 変わらない  
3 今の方が読んでいる

問9 あなたが、小学校に入学する前、家で親や大人の人によく本を読んで聞かせてもらっていたという思い出がありますか。

- 1 ある  
2 ない

問10 あなたは、お家の人や学校の先生以外に、本を読んで聞かせてもらったという思い出がありますか。

- 1 ある  
2 ない

問11 家の人に市立図書館(他のまちの図書館・自動車文庫も含む)などへ連れて行ってもらったことがありますか。

- 1 よくあった  
2 時々あった  
3 あまりなかった  
4 なかった

# ◇読書についてのアンケート集計結果

[単純集計]

## <基本データ>

◆あなたが通っている学校を次のなかから選んでください。

	回答者数
総社小学校	118人
総社中央小学校	56人
総社北小学校	32人
常盤小学校	91人
総社東小学校	49人
阿曾小学校	27人
池田小学校	13人
秦小学校	23人
神在小学校	25人
総社西小学校	44人
新本小学校	9人
昭和小学校	19人
維新小学校	9人
総社東中学校	244人
総社西中学校	247人
総社中学校	133人
昭和中学校	34人

※小学校総数=515人、中学校総数=658人

◆あなたの性別は次のどちらですか。

	回答者数
男	578人 (49.3%)
女	589人 (50.2%)
不明	6人 (0.5%)

※小学校 (男=274人・女=237人・不明=4人)  
中学校 (男=304人・女=352人・不明=2人)

問1 あなたは本を読むことが好きですか。

	回答者数
1 どちらかといえば好き	507人 (43.4%)
2 好き	477人 (40.8%)
3 どちらかといえば嫌い	133人 (11.4%)
4 嫌い	51人 (4.4%)

問2 あなたは、1か月にどれくらいの本を読みますか。

	回答者数
1 1～2冊	429人 (36.8%)
2 3～5冊	270人 (23.1%)
3 11冊以上	214人 (18.3%)
4 6～10冊	150人 (12.9%)
5 0冊	104人 (8.9%)

問3 あなたは学校の図書室や学級文庫から、1か月にどれくらいの本を借りますか。

	回答者数
1 0冊	456人 (39.3%)
2 1～2冊	216人 (18.6%)
3 3～5冊	212人 (18.3%)
4 11冊以上	156人 (13.5%)
5 6～10冊	120人 (10.3%)

問4 あなたはどんな本が好きですか。一番好きなものを1つ選んでください。

	回答者数
1 小説や物語	629人 (54.1%)
2 趣味・スポーツ	178人 (15.3%)
3 その他	116人 (10.0%)
4 伝記	87人 (7.5%)
5 歴史物語	62人 (5.3%)
6 絵本	37人 (3.2%)
7 図鑑	36人 (3.1%)
8 科学読み物	18人 (1.5%)

問5 あなたは、本をどのようにして選んでいますか。最もあてはまるものを2つ選んでください。

	回答総数
1 自分で本を見て選ぶ	964人 (53.3%)
2 人気のある本	389人 (21.5%)
3 友達がすすめる本	235人 (13.0%)
4 家の人すすめる本	106人 (5.9%)
5 図書館などがすすめる本	46人 (2.5%)
6 その他	35人 (1.9%)
7 先生や図書室の先生がすすめる本	34人 (1.9%)

問6 あなたは、本をどのようにして手に入れることが多いですか。多い順に2つ選んでください。

[1番目]	回答者数
1 買う(買ってもらう)	626人 (54.0%)
2 学校の図書室で借りる	306人 (26.4%)
3 家にある	91人 (7.8%)
4 学校以外の図書館(市立図書館・自動車文庫・公民館など)で借りる	82人 (7.1%)
5 友達などから借りる	38人 (3.3%)
6 誕生日などにプレゼントしてもらう	17人 (1.4%)

[2番目]	回答者数
1 家にある	293人 (25.4%)
2 学校の図書室で借りる	239人 (20.7%)
3 友達などから借りる	207人 (18.0%)
4 買う(買ってもらう)	200人 (17.3%)
5 学校以外の図書館(市立図書館・自動車文庫・公民館など)で借りる	166人 (14.4%)

## ◇各校の読書活動の取組事例

[平成16年6月調査]

事業名	学校名	対象学年	実施時期	内 容
朝読書	総社小	全学年	毎週木曜日	朝の10分間、自分で選び準備した本を黙読する。
	常盤小	全学年	毎週木曜日	朝学習の10分間に各自好きな本を読む。
	総社東小	全学年	毎週水曜日。 年4回10日間連続で	朝学習の時間に各クラスで絵本・物語など好きな本を選んで読む。
	阿曾小	全学年	始業前 週2～3回	各学年ごとに教室で各自15分間読書をする。低学年では、担任が読み聞かせを行う場合もある。
	池田小	全学年	通年	朝の会までの10分間、学級文庫の本や図書室の本、市立図書館の本を読んでいる。
	秦小	全学年	通年	毎週金曜日の朝学習の時間(15分間)を朝読書の時間とし、読み聞かせ・読書を行う。
	神在小	全学年	火～金	午前8時20分から10分間。火・木・金曜日は個人読書。水曜日は、教師による読み聞かせ
	総社西小	全学年	毎週金曜日	週に一度「おはようタイム」で自分の選んだ本を読む。
	新本小	全学年	火～木	朝の運動後、朝の会が始まるまで、自動車文庫やワークスペースにある本を読む活動
	昭和小	全学年	通年	朝学習の時間。木曜日は読み聞かせ。
	維新小	全学年	毎週水曜日	朝学習のなかに読書を位置づけ、本に親しませる
総社東中	全学年	朝の会前	10分間。自分で持ってきた本を読む	
総社西中	全学年	通年	毎朝10分間、自分の読みたい本を読む。	
総社中	全学年	通年	午前8時35分から10分間。全校で読書に取り組む。	
昭和中	全学年		朝8時30分から10分間、教室で本を読む。	
委員会活動	常盤小	全学年	読書週間	毎年エプロンシアターや大型絵本、本の紹介など
親子読書	阿曾小	全学年	年2回 (5・10月)。 1回につき 6日間程度	期間中、家庭で親子いっしょに読書に取り組む。期間終了後、読んだ本の題名や感想を用紙に書いて提出。
	秦小	全学年	夏休み	夏季休業中に1冊、親子で読書をし、感想や心に残った場面をカードに記入。各教室・図書室に掲示する。

6	誕生日などにプレゼントしてもらう	48人 (4.2%)
問7	あなたは、家で1日(平均して)どれくらいの時間本を読みますか。	回答者数 1,162人
1	30分以内	424人 (36.5%)
2	ほとんど読まない	325人 (28.0%)
3	1時間以内	241人 (20.7%)
4	1時間30分以内	80人 (6.9%)
5	2時間以上	56人 (4.8%)
6	2時間以内	36人 (3.1%)
問8	あなたは、小学校1～2年のときと今では、どちらの方がよく本を読んでいますか。	回答者数 1,160人
1	今の方が読んでいる	607人 (52.3%)
2	1～2年のときの方が読んでいた	299人 (25.8%)
3	変わらない	254人 (21.9%)
問9	あなたが、小学校に入学する前、家で親や大人の人によく本を読んで聞かせてもらっていたという思い出がありますか。	回答者数 1,157人
1	ある	751人 (64.9%)
2	ない	406人 (35.1%)
問10	あなたは、お家の人や学校の先生以外に、本を読んで聞かせてもらったという思い出がありますか。	回答者数 1,156人
1	ない	697人 (60.3%)
2	ある	459人 (39.7%)
問11	家の人に市立図書館(他のまちの図書館・自動車文庫も含む)などへ連れて行ってもらったことがありますか。	回答者数 1,158人
1	時々あった	541人 (46.7%)
2	あまりなかった	258人 (22.3%)
3	よくあった	225人 (19.4%)
4	なかった	134人 (11.6%)

事業名	学校名	対象学年	実施時期	内容
国語科での取り組み	総社小	5年	6月下旬から7月上旬	国語科の「読書の楽しさを伝え合おう」を受け、読みたい本を探して読み、読書発表会で紹介する。
自動車文庫の活用	神在小	全学年	8月を除く毎月1回	毎月各クラス50冊の図書を借り、朝読書などで利用している。
読書	総社北小	5年	隔週	隔週で1時間、課題をもって本を選びじっくり読む。
読書感想画	阿曾小	全学年	10月	担任などが読み聞かせなどをした本の内容から各自が想像した場面を絵に表す。
読書週間	総社東小	全学年	2学期	図書委員会による読書推進活動。大型絵本など。
	池田小	全学年	10月 第3・4週	1 読書目標冊数の設定及び表彰 2 おすすめの本の紹介 3 ブラックライト紙芝居かパネルシアター 4 読書クイズの実施 5 読書はがきの交換
	秦小	全学年	10月	図書委員による本の紹介、低学年の児童への読み聞かせ。教職員による読み聞かせ。読書郵便。読書感想画。おすすめの本の読破。
	総社西小	全学年	11月ごろ	図書委員会が計画をたて、集会や読み聞かせなど読書に親しむ期間としている。
	維新小	全学年	11月ごろ	各学年で読書感想を互いに持ち寄り、紹介しあう。
読書週間・読書集会	神在小	全学年	11月	おすすめの本のはがき交換や図書委員会による紙芝居、多読書者の表彰
	昭和小	全学年	学期に1度(11月)	図書委員会の企画。読み聞かせやクイズ、ゲームなど
読書月間における読書活動の推進	新本小	全学年	11月	テレビ放送で読書感想文の紹介をする(各学年1人)。図書委員会を中心にして紙芝居や本の読み聞かせ、図書くじなどを行う。
読書郵便	阿曾小	全学年	10月	友だち同士お互いに勧めたい本について、はがきにしたものを図書室のポストに出し、図書委員が配達する。
図書館通信	総社中	全学年	通年	新着図書の紹介。
本をたくさん読んだ児童の紹介	新本小	全学年	月初めの委員会朝礼	学年で1か月のうちたくさん本を読んでいる児童を表彰し、全校児童に本を読むことを勧める

事業名	学校名	対象学年	実施時期	内容
読み聞かせ	総社小	全学年	1年=月2回、2・3年=月1回、4・5・6年=学期1回	朝読書の時間、ボランティアによる読み聞かせを聞く。
	常盤小	1・2年	月1回 木曜日の朝	ボランティア団体「もこもこの会」が読み聞かせを行っている。
	総社東小	全学年	第2・4水曜日	朝学習の時間、各学年ごとに保護者ボランティアによる読み聞かせを行っている。
	阿曾小	1・2年	始業前 月2回	保護者や図書委員による読み聞かせを各学年や図書室で行う。
	池田小	1・2年	雨天時の 休み時間	4～6年の図書委員が1・2年生に絵本の読み聞かせをしている。
	昭和小	全学年	2学期	ボランティアにより実施。